

2019年第3回世界メッシュコード研究会

2019年10月17日

世界メッシュコード研究会事務局

科学技術振興機構さきがけ研究「グローバル・システムの持続可能性評価基盤に関する研究」の2019年度実施計画に基づき、世界メッシュコード研究会を開催いたします。

日時：2019年10月20日（日） 13:00～17:00

場所：機械振興会館（一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構 第1会議室）

住所：〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8

※機械振興会館の場所は以下 URL よりご確認ください。

URL:<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

内容

- ・ MESHSTATS の機能試験に関する説明
- ・ 世界メッシュ統計利活用シナリオ・アプリケーション試作デザインワークショップの紹介
- ・ 世界メッシュコード研究会およびプロジェクト継続計画のためのヒアリング

プログラム

13:00 開会

13:10-13:40 書籍出版記念講演「メッシュ統計」&「Applications of Data-Centric Science to Social Design」



13:10-13:40 佐藤彰洋（横浜市立大学特任教授、科学技術振興機構さきがけ研究員）

書籍出版記念講演「メッシュ統計」&「Applications of Data-Centric Science to Social Design」

【概要】

メッシュ統計(共立出版, 2019)では、我が国で 1960 年代に開発されて現在も広く利用され

ている地域メッシュ統計について、その成り立ち、事例と、集計単位として利用される日本工業規格地域メッシュコード(JIS X0410)について解説し、R パッケージや実データを用いた地域メッシュ統計の作成方法ならびに計算方法を紹介しています。Applications of Data-Centric Science to Social Design(Springer, Singapore, 2019)では、データを手がかりとして社会設計を行う方法論を集めそれらを組み合わせる方法、集団力学の様子について描く方法について紹介しています。この2つの書籍の知見を用いることで、メッシュ統計の利用シナリオとアプリケーション創出のためのシステム構築を可能とするワークショップを設計しました。メッシュ統計の利用シナリオとアプリケーション創出を可能とするこのワークショップシリーズについて、内容の解説も行います。

【参考文献】

- ・佐藤彰洋著, メッシュ統計, 共立出版 (2019)
- ・Aki-Hiro Sato (ed.), Applications of Data-Centric Science to Social Design: Quantitative and qualitative understanding of collective human behavior, Springer, Singapore (2019).

13:40-14:40 講演

13:40-14:10 毛利浩一郎 (一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構)「衛星データによる地域の課題解決」

【概要】

「自然環境」、「社会システム」、「個々の局面」これらが混然一体となった複雑な社会問題系の解決手法である「社会シミュレーション」佐藤先生の著書「社会シミュレーション」(より)における「自然環境」としての衛星データ、「シミュレーションプラットフォーム」としての MESHSTATS を地域の課題解決に利用することについて検討する。

14:10-14:40 藤原 康史 (国際航業株式会社)「人流ビッグデータが作る未来～ダイナミック人流データの利活用事例～」

【概要】

近年の著しいスマートフォンの普及, GPS, Bluetooth, Wi-Fi といった動態測位技術の進化や AI の民主化に伴い, 位置情報関連ビジネス市場は 2017 年度以降上昇カーブを描いている。2018 年よりスマホユーザーの国内外の FreeWi-Fi への接続データを人流ビッグデータとして活用し, 新しいマーケティングサービスや計測サービスを提供している。本講演では, 当該ビッグデータの概要を紹介し, 官民それぞれの適用事例と, 今後の展開を述べる。

14:40 14:50 休憩

14:50-15:50 共同作業

MESHSTATS の機能試験に関する説明 (20分)

プロジェクト継続計画のためのヒアリング (40分)

※付箋紙に実行可能な継続計画を書いて模造紙に貼ることでレコードを作成します

15:50-16:50 発表会

16:50-17:00 閉会